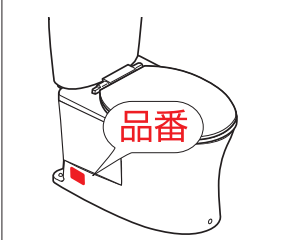


## 便器洗浄ユニット施工説明書

ウォシュレット専用(4.8L密結便器用)

※レストパルへの取付方法については、レストパルの施工説明書をご確認ください。

ロータンク・便器によって施工方法と取り付ける便器洗浄ユニットが異なります。

ロータンク品番	便器品番
	

施工可能なロータンク・便器の品番一覧を2ページの「施工前に確認する情報」に記載しておりますのでご確認ください。

※記載されていないロータンク・便器には取り付けできません。

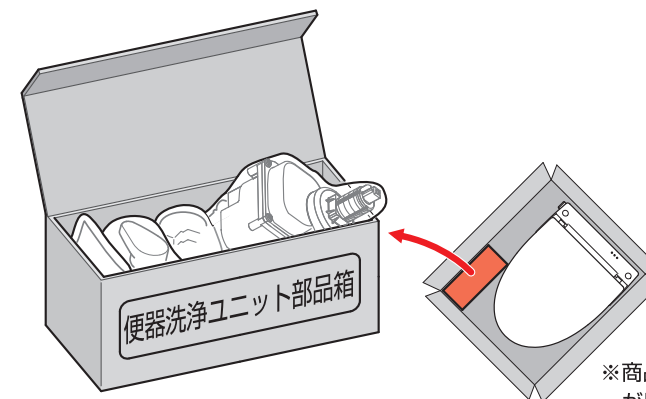
※対応していない便器洗浄ユニットを取り付けると故障の原因となります。



**【注意】 便器洗浄モードの変更が必要です**

出荷時の設定のままでは「eco小洗浄」ができません。  
(通常の「小洗浄」となります)

便器洗浄モードの設定と作動確認に従って正しく設定をお願いいたします。



※商品により包装形態や収納位置が異なる場合があります。



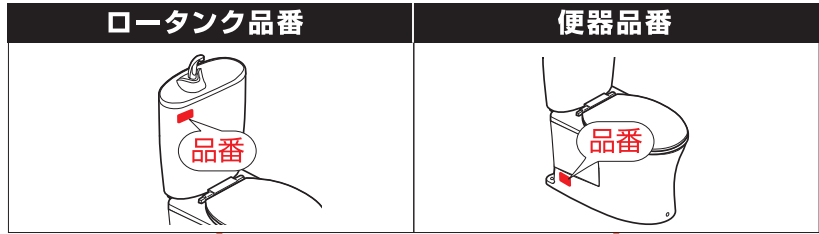
# 施工前に確認する情報

ロータンク・便器品番によって施工方法が異なります。

ロータンク・便器の品番は下記の場所に記載しております。

※対応していない便器洗浄ユニットを取り付けると故障の原因となります。

施工手順ページにしたがって施工を行ってください。

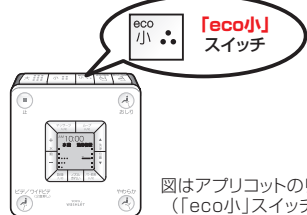


製品名称	便器品番	ロータンク品番	ハンドルの位置	施工手順ページ	
ピュアレストEX	CS330系 CS320系 CS325系	一般地	SH330系 SH331系 SH320B系 SH321B系	右	P.3~8
		寒冷地	SH330BF・BN系 SH331BF・BN系 SH320BF・BN系 SH321BF・BN系		
ピュアレストQR	CS230系 CS220系	一般地	SH230B系 SH231B系 SH220B系 SH221B系	右	P.3~8
		寒冷地	SH230BF・BN系 SH231BF・BN系 SH220BF・BN系 SH221BF・BN系		
パブリックコンパクト便器・タンク式	CS597系	一般地	SH596B系 SH597B系	左	P.9~13
ピュアレストMR	CS215系	一般地	SH214BA系 SH215BA系		

※レストバルについては、レストバルの施工説明書をご確認ください。

便器洗浄ユニット施工後にリモコンで便器洗浄モードの設定が必要です。

ハンドルの位置が右の場合は8ページ、左の場合は13ページを見て正しく設定してください。



図はアプリコットのリモコン (「eco小」スイッチ付き)

正しく設定されないと  
**「eco小洗浄」**ができません。  
(通常の「小洗浄」となります)

# ピュアレストEX/ピュアレストQR/パブリックコンパクト便器・タンク式/ピュアレストMR 右ハンドル (一般地・寒冷地)

ロータンク品番	SH330系 SH331系 SH320B系 SH321B系 SH330BF・BN系 SH331BF・BN系 SH320BF・BN系 SH321BF・BN系	SH230B系 SH231B系 SH220B系 SH221B系 SH230BF・BN系 SH231BF・BN系 SH220BF・BN系 SH221BF・BN系	SH596B系 SH597B系 SH214BA系 SH215BA系
---------	--	--	--

## 使用部品

**便器洗浄ユニット**

この注意札を  
はずさないで  
ください。

**既存部品**

ピンは既存のものを  
使います。  
捨てないでください。

**同梱部品**

透明袋

機種によっては使用しません

## 1 既設レバーハンドルの取りはずし

止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜いてから①~⑦の手順で部品を取りはずす

①、②、③、④の部品は、便器洗浄ユニットの取り替え後も使用しますので、捨てないでください

〈タンクふた固定仕様の場合〉

タンクふたを取りはずす前に六角穴付きボルトをゆるめ、上ふた固定板のロックをはずす必要があります。

① 六角穴付きボルトを左に回し、ゆるめる

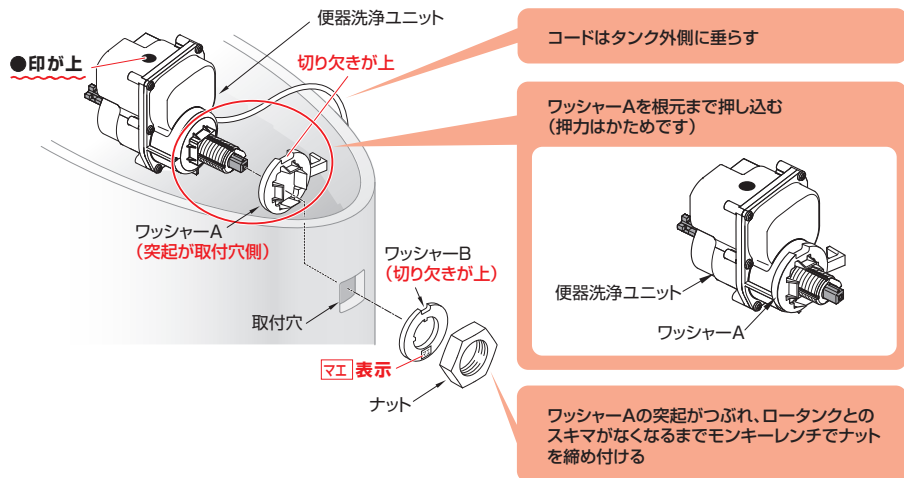
六角穴付きボルトのゆるめ量

六角穴付きボルトのねじ山がボルトガイドから見えるくらいを目安とする

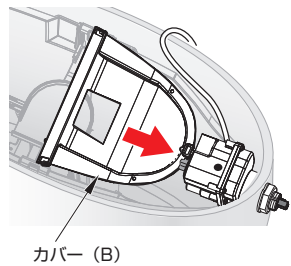
② 六角穴付きボルトをボルトガイドに押し付け、タンクふたを垂直に持ち上げ、はずす

## 2 便器洗浄ユニットの取り付け

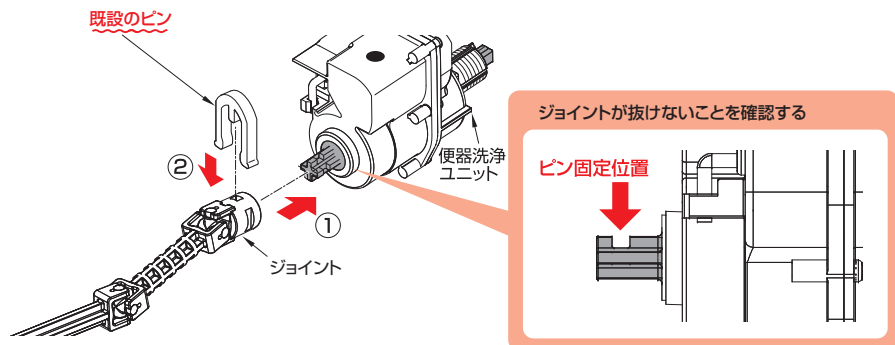
### ① 便器洗浄ユニットの●印を上にしてロータンクに取り付ける



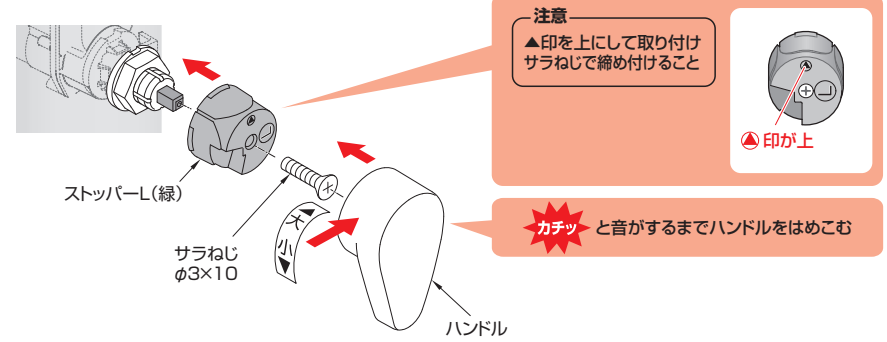
### ② はずしたカバー (B) を取り付ける



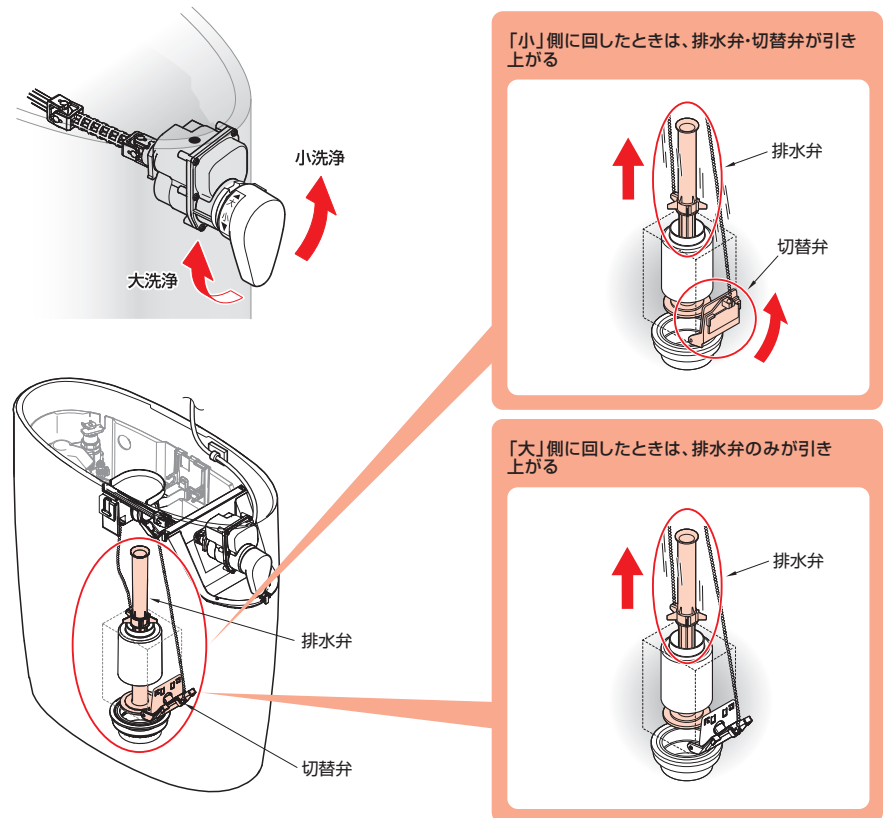
### ③ 便器洗浄ユニットのピン固定位置までジョイントを差し込み 既設のピンで固定する



### ④ ハンドルを取り付ける

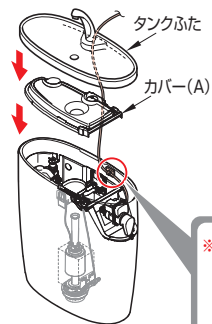


### ⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

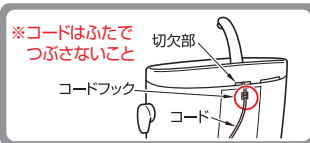


### 3 コードを配線する

#### コードを配線し、カバー(A)、タンクふたを取り付ける

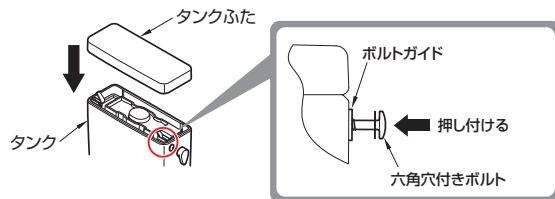


- ① コードフックの貼り付け位置を決める  
※水がかからない位置にしてください
- ② 貼り付け位置の表面を付属のサンドペーパーでこする  
※こすった後の粉はとってください
- ③ コードフックをしっかりと貼り付ける
- ④ コードをふたの切欠部に通して配線する

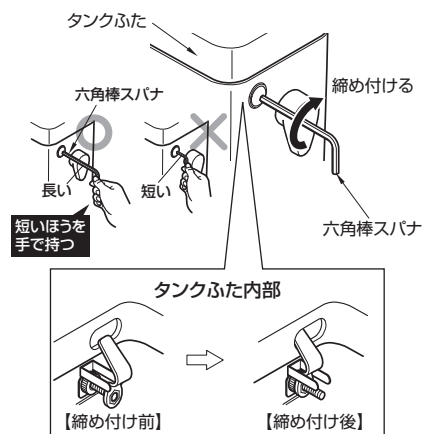


#### 〈タンクふた固定仕様の場合〉

- ① 六角穴付きボルトをボルトガイドに押しつけ、タンクふたを載せる。



- ② 六角穴付きボルトを締め付け、タンクふたに固定する。



#### ⚠注意

❗必ず実行  
ねじの締め込み過ぎに注意する  
締め込み過ぎると、ロータンクやボルトが破損し、けがをするおそれがあります。

#### 注意

ボルトの締め付けは、両側均一になるように締め付けてください。  
片側だけを締め付けるとタンクふたがズれるおそれがあります。

### 4 ウォシュレットにプラグ(便器洗浄ユニット)を接続する

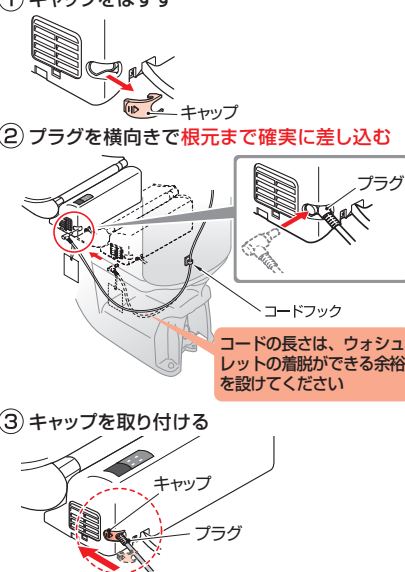
#### ①ウォシュレットを施工する ←ウォシュレット施工説明書を参照

**重要** 手順②以降は、ウォシュレット本体施工後に行ってください。

#### ②プラグ(便器洗浄ユニット)を取り付ける

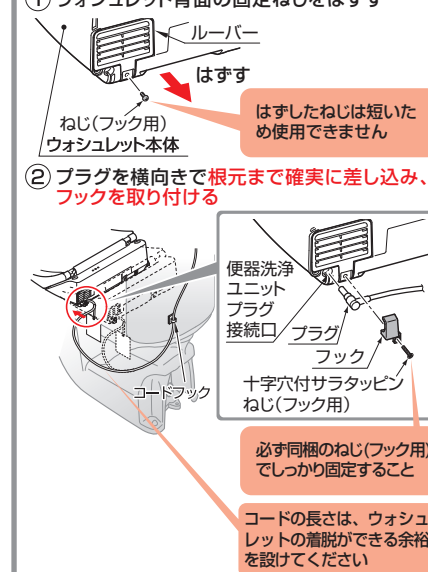
##### ■ウォシュレットSタイプの場合

- ① キャップをはずす
- ② プラグを横向きで根元まで確実に差し込む
- ③ キャップを取り付ける



##### ■アプリコットタイプの場合

- ① ウォシュレット背面の固定ねじをはずす
- ② プラグを横向きで根元まで確実に差し込み、フックを取り付ける



#### ③ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

👉 次ページの⑤便器洗浄モードの設定へ

## 5 ピュアレストEX/QR/MR(右ハンドル)/パブリックコンパクト便器・タンク式 便器洗浄モードの設定

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。  
手順にそって設定してください。

正しく設定されないと「eco小洗浄」ができません。(通常の「小洗浄」となります)

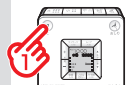
※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

※リモコン送信部を  
ウォシュレット受信部に  
向けて設定する。



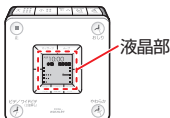
### 1 止:10秒以上押す

※機種によっては、スイッチのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。



※図はフラットリモコンの場合ですが  
ウォシュレットSスティックリモコン  
の場合も同様です。

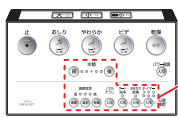
フラットリモコンの場合



液晶部

▶ リモコンの液晶が全  
点滅します。

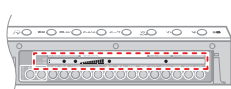
ウォシュレットSの場合



ランプ部

▶ リモコンのランプが  
全点滅します。

スティックリモコンの場合



▶ リモコン裏面の液晶が  
全点滅します。

### 2 eco小:5秒以上押す

▶ ウォシュレットから電子音が「ビッ・ビッ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の  
便座ランプが2回点滅します。

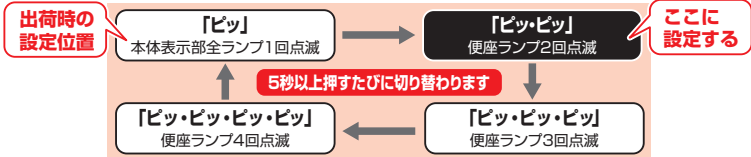
【ウォシュレットSの場合】



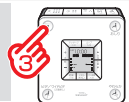
【ウォシュレットアプリコットの場合】



電子音とランプが点滅しない場合は②の操作で2回点滅する位置に設定してください。



### 3 止:押す



▶ 設定完了

## 6 作動確認

正常に便器洗浄ができるか確認してください

「大」スイッチ ▶ ハンドルが  
を押す 大側に回転する

「小」スイッチ ▶ ハンドルが  
を押す 小側に回転する

「eco小」スイッチ ▶ ハンドルが  
を押す 小側に回転  
し約3秒間  
停止後戻る

※連続して押すと作動しません。約10秒たってから、もう一度スイッチを押してください。

ここが重要

## 7 必ず14ページの「試運転と作動確認」を行うこと

## ピュアレストMR 左ハンドル(一般地)

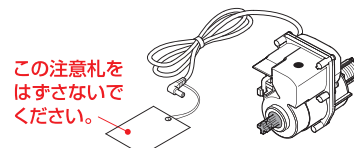
ロータンク組替

SH214BAJ系

SH215BAJ系

## 使用部品

便器洗浄ユニット



既存部品



ピンは既存のものを  
使います。  
捨てないでください。

同梱部品

透明袋



ワッシャーA



ワッシャーB



ナット



ストッパーL(緑)



サラねじ  
(ストッパー用)  
φ3×10

機種によっては使用しません



フック



十字穴付サラタッピンねじ  
(フック用)  
φ4×20



ハンドル



シール



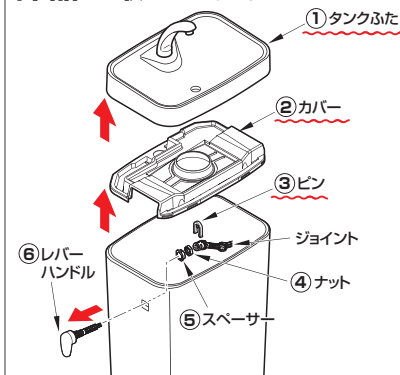
サンドペーパー



コードフック(7個)

## 1 既設レバーハンドルの取りはずし

止水栓を閉めて、ロータンク内の水を抜いてから①～⑥の手順で  
部品を取りはずす

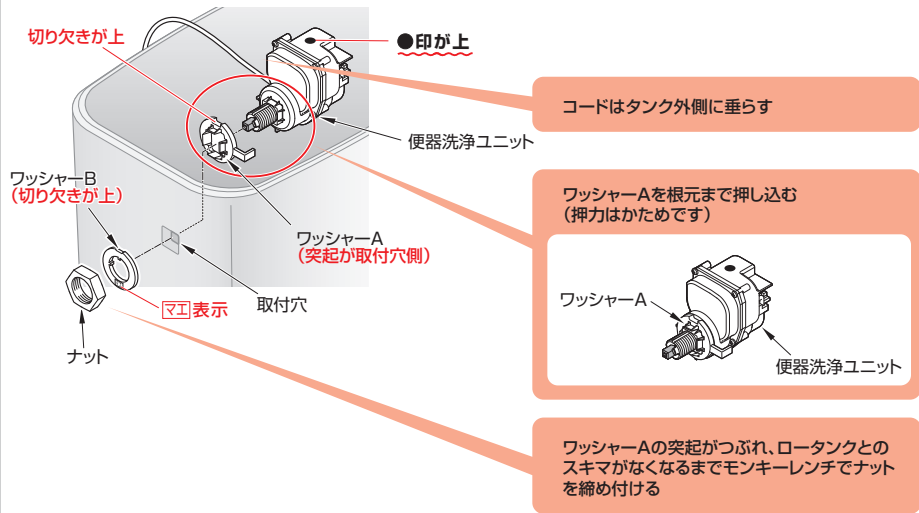


①、②、③の部品は、便器洗浄ユニットの取り替え  
後も使用しますので、捨てないでください

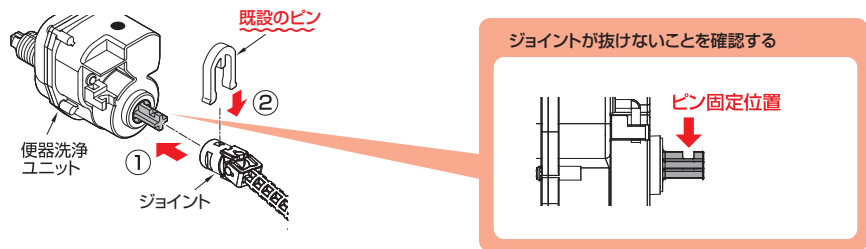
※機種によってロータンクの形状が異なります。

## 2 便器洗浄ユニットの取り付け

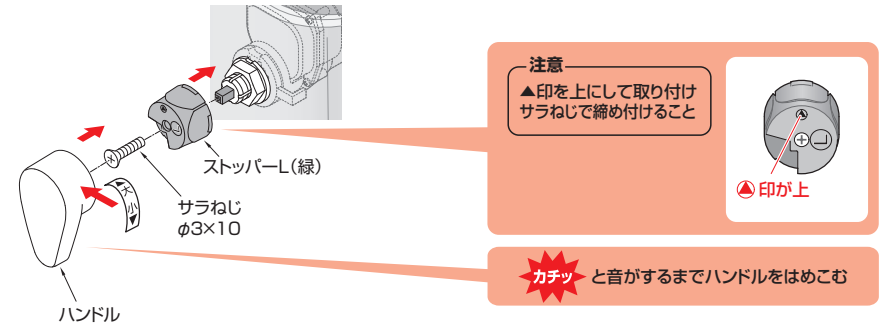
### ① 便器洗浄ユニットの●印を上にしてロータンクに取り付ける



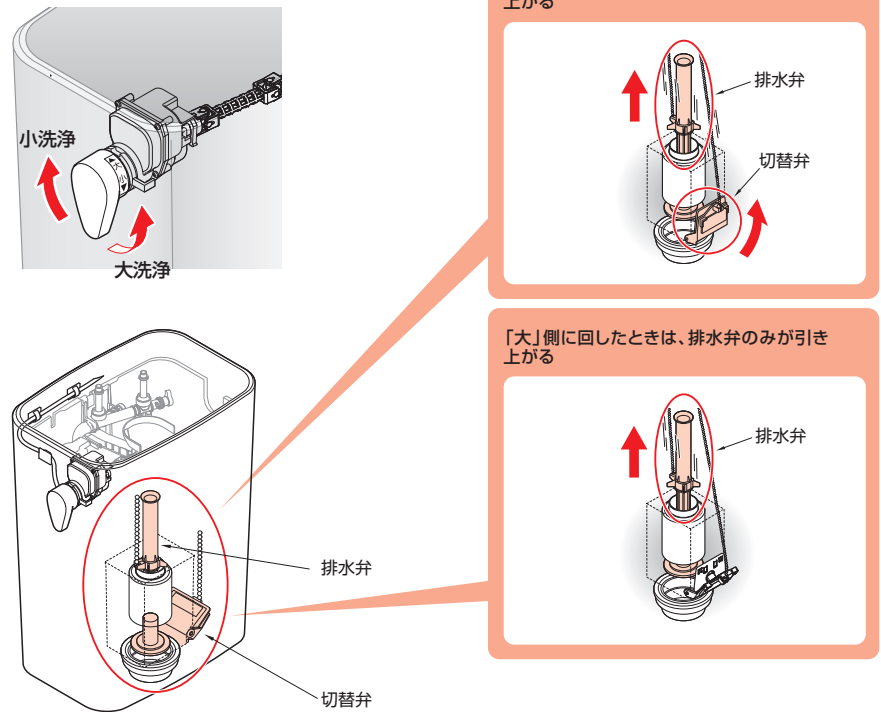
### ② 便器洗浄ユニットのピン固定位置までジョイントを差し込み 既設のピンで固定する



### ③ ハンドルを取り付ける

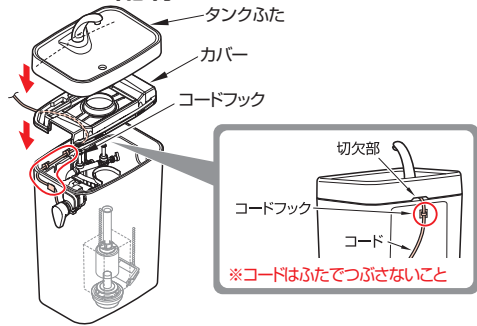


### ④ ハンドルと排水弁の作動を確認する



### 3 コードを配線する

コードを配線し、カバー、タンクふたを取り付ける



- ① コードフックの貼り付け位置を決める  
※水がかからない位置にしてください
- ② 貼り付け位置の表面を付属のサンドペーパーでこする  
※こすった後の粉はとってください
- ③ コードフックをしっかりと貼り付ける
- ④ コードをふたの切欠部に通して配線する

### 4 ウォシュレットにプラグ(便器洗浄ユニット)を接続する

① ウォシュレットを施工する ←ウォシュレット施工説明書を参照

**重要** 手順 2 以降は、ウォシュレット本体施工後に行ってください。

② プラグ(便器洗浄ユニット)を取り付ける

■ ウォシュレットSタイプの場合

- ① キャップをはずす
  - ② プラグを横向きで根元まで確実に差し込む
  - ③ キャップを取り付ける
- コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください

■ アプリコットタイプの場合

- ① ウォシュレット背面の固定ねじをはずす
  - ② プラグを横向きで根元まで確実に差し込み、フックを取り付ける
- はずしたねじは短いため使用できません
- 必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定すること
- コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください

③ ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

次ページの5 便器洗浄モードの設定へ

### 5 ピュアレストMR(左ハンドル)便器洗浄モードの設定

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。手順にそって設定してください。

正しく設定されないと「eco小洗浄」ができません。(通常の「小洗浄」となります)  
※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

※機種によっては、スイッチのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。

① 止:10秒以上押す

フラットリモコンの場合	ウォシュレットSの場合	スティックリモコンの場合
液晶部	ランプ部	液晶部
▶ リモコンの液晶が全点滅します。	▶ リモコンのランプが全点滅します。	▶ リモコン裏面の液晶が全点滅します。

② eco小:5秒以上押す

【ウォシュレットSの場合】	【ウォシュレットアプリコットの場合】
▶ ウォシュレットから電子音が「ピッ・ピッ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の便座ランプが2回点滅します。	▶ ウォシュレットから電子音が「ピッ・ピッ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の便座ランプが2回点滅します。

③ eco小:5秒以上押す

【ウォシュレットSの場合】	【ウォシュレットアプリコットの場合】
▶ ウォシュレットから電子音が「ピッ・ピッ・ピッ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の便座ランプが3回点滅します。	▶ ウォシュレットから電子音が「ピッ・ピッ・ピッ」と鳴ると同時にウォシュレット本体表示部の便座ランプが3回点滅します。

電子音とランプが点滅しない場合は③の操作で3回点滅する位置に設定してください。

出荷時の設定位置

「ピッ」 本体表示部全ランプ1回点滅

「ピッ・ピッ」 便座ランプ2回点滅

5秒以上押すたびに切り替わります

「ピッ・ピッ・ピッ」 便座ランプ4回点滅

「ピッ・ピッ・ピッ」 便座ランプ3回点滅

ここに設定する

④ 止:押す

▶ 設定完了

### 6 作動確認

正常に便器洗浄ができるか確認してください

「大」スイッチ ▶ ハンドルが大側に回転するを押す	「小」スイッチ ▶ ハンドルが小側に回転するを押す	「eco小」スイッチ ▶ ハンドルが小側に回転し約3秒間停止後戻るを押す
---------------------------	---------------------------	--------------------------------------

※連続して押すと作動しません。約10秒たってから、もう一度スイッチを押してください。

ここが重要

### 7 必ず14ページの「試運転と作動確認」を行うこと

# 試運転と作動確認

うまく動かない場合は本ページの「不具合がおこったときのアドバイス」をご覧ください。

① ロータンクの止水栓を開ける

② 手動で便器洗浄を確認する

ハンドルを「大側」・「小側」に回して、便器洗浄を行うことを確認する

**正常に作動しない場合**

- ピンを正しく取り付けましたか？

③ リモコンで便器洗浄を確認する

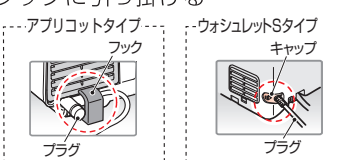


「大」「小」「eco小」スイッチを押して便器洗浄を行うことを確認する

※連続して押すと作動しません。約10秒たってから、もう一度スイッチを押してください。

## 不具合がおこったときのアドバイス

不具合がおこったらまずこの頁をご覧ください、処置方法をためしてみてください。

それでも直らないときは、もう一度、施工内容をチェックしてください。

現象	確認	処置方法
全く作動しない (モータ音もしない)	便器洗浄ユニットのプラグがウォシュレット背面の接続口に確実に根元まで差し込まれていますか？	プラグを根元まで確実に押し込み、フックに引っ掛ける 
全く流れない (モータ音はするが)	「ストッパー」の取り付け方向を間違えていませんか？ 	ストッパーを正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
動作音がする		洗浄時にモータの音がしますが異常ではありません

# MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---